

# 歴史総合

- 1 次の文章A～Cを読み、以下の問い(1～15)に答えなさい。解答は1つだけ選んで、番号をマークしなさい。設問中の史料には、表記を変えたところや、省略したところがある。

A 沖縄では、1429年に琉球王国が誕生し、明の(㉗)をうけて君臣関係を築くとともに、東アジア諸国間でさかんに貿易を行い、大きな繁栄をみた。

しかし、16世紀に入ると、ヨーロッパ人の進出により、王国の繁栄にも陰りがみられるようになる。さらに、①17世紀初頭には島津氏の侵攻を受け、その支配下に入るが、名目上は清国を宗主国とする複雑な両属関係にあり続けた。

維新後、政府は、琉球を日本領とする方針をとったため清国と対立するが、1879年、沖縄県の設置を強行し、日本への併合を行った。その沖縄を襲った最大の悲劇が、日米最後の地上戦となった沖縄戦である。この戦いでは、(㉘)。

敗戦後、岐阜の各務原に駐留していた米軍の海兵隊が、やがて(㉙)基地に移転したように、本土の基地を縮小するかわりに沖縄に7割以上の米軍基地が集中する構造ができあがる。(㉚)年、沖縄の日本復帰が実現したが、その後も依然として広大なアメリカ軍基地が存続したままであり、大きな問題となっている。

問1 空欄(㉗)に最も適する語句を、次の中から選びなさい。

- ① 通信符      ② 冊封      ③ 朝貢      ④ 底簿

問2 下線部①に関連して、近世の世界規模の交易について述べた以下の文章を読み、下線部のうち適当でないものを、次の中から選びなさい。すべて適当である場合は、④をマークしなさい。

イギリスやオランダ、フランスの各国が①東インド会社を設立して、アジアとの貿易を独占的に行った。アジアからは②胡椒、陶磁器、茶などが輸出された。一方、アジアには、アメリカ大陸から西ヨーロッパ経由、あるいはアカプルコからマニラ経由で大量の③銀が持ち込まれた。

問3 空欄（㉞）に入る文章として適当でないものを、次の中から選びなさい。

- ① ひめゆり部隊のように、生徒たちからも多数の犠牲者を出した。
- ② 日本軍による住民殺害があり、集団自決が行われた。
- ③ アメリカ軍の掃討作戦により、一般住民にも甚大な被害が生じた。
- ④ 住民の犠牲にもまして、はるかに多くの将兵が死亡した。

問4 辺野古への移転計画がある空欄（㉟）の地名として最も適当なものを、次の中から選びなさい。

- ① 普天間
- ② 嘉手納
- ③ キャンプ・シュワブ
- ④ キャンプ・ハンセン

問5 空欄（㊱）に最も適する年号を、次の中から選びなさい。

- ① 1951
- ② 1960
- ③ 1972
- ④ 1978

B 18世紀後半以降のイギリスでは、綿工業を中心に大規模な工場制生産による④産業革命がおきた。蒸気機関を動力として用いられるようになると、生産力が飛躍的に増大し、工業化の急激な進展をみた。19世紀半ばには、イギリスが世界経済の中軸を占めるようになるとともに、⑤他の国々にも産業革命の影響が及んでいく。

日本における産業革命は、1880年代後半からはじまり、日清戦争を経て、綿紡績・綿織物業を軸に本格的な展開を遂げることになる。紡績業では、1883年に渋沢栄一らが英国製の紡績機械・蒸気機関を用いる1万錘の（⑥）を開設したことを機に大規模な紡績工場が稼働をはじめ、⑦生産・輸出を伸ばした。こうして産業革命の進展をみた一方で、多くの⑧社会問題が発生したため、社会のあり方を変革しようとする運動が登場することになる。

問6 イギリスで下線部④が起きた要因はいくつかあげられる。その説明として適当でないものを、次の中から選びなさい。すべて適当である場合は、④をマークしなさい。

- ① 大西洋三角貿易の発展で蓄積された富は、工業化に投資する資本の源泉ともなった。
- ② 農業革命が進行したことで人口が増大し、広大な国内市場が形成されていった。
- ③ エネルギー源として石炭資源が豊富で、その利用が普及していった。

問7 下線部⑤に関する記述として適当でないものを，次の中から選びなさい。

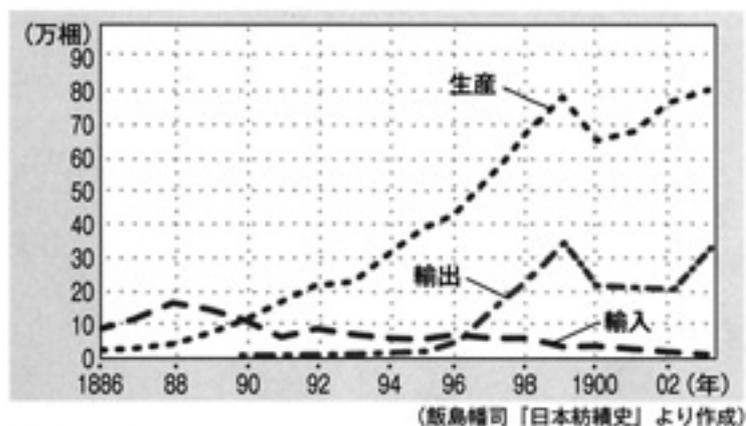
- ① アメリカでは，北東部を中心に機械制工場の設立が進み，南北戦争後に産業革命が本格化していった。
- ② ドイツでは，ドイツ帝国の統一をうけた関税同盟による国内市場の統合が，産業革命の契機となった。
- ③ ロシアでは，農奴解放による労働者の創出やフランス資本の導入により工業化が促進された。
- ④ アジア・ラテンアメリカ・アフリカでは，プランテーション型の農業生産が導入されるなど，モノカルチャー経済への再編により欧米への従属が強まった。

問8 空欄（ ㉔ ）に入れる最も適当な語句を，次の中から選びなさい。

- ① 東洋紡績会社
- ② 鐘淵紡績会社
- ③ 大阪紡績会社
- ④ 大日本紡績会社

問9 下線部㉔について、以下の表1「綿糸生産と輸出入の推移」を読み、その説明X・Yの正誤の組み合わせとして最も適当なものを、次の中から選びなさい。

表1



X 1890年代前半の生産の増大は、輸入綿糸を抑えて国内需要を満たすものであった。

Y 1890年代後半の輸出増大は、日清戦争後のアメリカの需要増大に応え、輸出産業への転換が行われた結果であった。

- ① X—正 Y—正                      ② X—正 Y—誤  
 ③ X—誤 Y—正                      ④ X—誤 Y—誤

問10 下線部㉕に関連した文章のうち適当でないものを、次の中から選びなさい。

- ① 足尾銅山の鉍毒が渡良瀬川流域の農漁業に深刻な被害をもたらした公害事件が発生し、大きな社会問題となった。  
 ② 産業革命期の労働者がおかれた悲惨な状況については、横山源之助『職事情』や農商務省編『日本之下層社会』に詳しい。  
 ③ 1900年に政府は治安警察法を制定し、労働者の団結権・ストライキ権を制限して労働運動を取り締まった。  
 ④ 政府は労働条件を改善して労資対立を緩和しようと工場法を制定したが、15人未満の工場には適用されないなど、不十分な内容にとどまった。

C 2023年10月に始まったイスラエルによるガザ侵攻は世界を揺るがせたが、中東の歴史をたどると、第一次大戦中に④イギリスが戦争遂行のために行った秘密外交の存在が暗い影を落としている。その影響もあり、⑤第一次大戦後のパレスチナでは、シオニズム実現のため、各地から多くのユダヤ人が移住し、後に欧州での迫害から逃れる人々も加わり、そこに住むムスリムやキリスト教徒と土地をめぐる争いが多発した。

第二次大戦後、1947年に国連がパレスチナ分割案を提示すると、翌48年にユダヤ人はイスラエル建国を宣言した。これに反対する周囲のアラブ諸国とイスラエルが戦争になったが、アラブ諸国の敗北に終わった（第1次中東戦争）。これにより約70万人のパレスチナ人が難民となってヨルダン川西岸地区やガザ、ヨルダン、レバノンなど周辺諸国に追われた。その後、1956年の⑥第2次中東戦争、1967年の第3次中東戦争、1973年の⑦第4次中東戦争と、アラブの大国エジプトを軸にイスラエルとの軍事衝突が繰り返されることになる。

問11 下線部④に関連する事項として適当でないものを、次の中から選びなさい。

- ① フサイン・マクマホン協定（書簡）      ② サイクス・ピコ協定
- ③ バルフォア宣言      ④ ウィーン議定書

問12 下線部④の暴露につながった出来事として最も適当なものを、次の中から選びなさい。

- ① 平和に関する布告      ② ウィルソンの十四カ条
- ③ 不戦条約      ④ ロカルノ条約

問 13 下線部㉔を境として、東アジア・中東・インドでの民族運動の高揚があった。その説明として最も適当なものを、次の中から選びなさい。

- ① 北京大学の学生を中心とするヴェルサイユ条約反対のデモ行進をきっかけに五・四運動が起きたため、中国政府は条約調印を拒否した。
- ② イランでは、レザー＝ハーンがガジャール朝を樹立し、財政改革や法制度の整備、政教分離などの近代化政策を推進した。
- ③ ローザンヌ条約で形式的自治しか認められなかったことに対し、国民会議派のガンディーは、非暴力・不服従の抵抗運動を起こした。
- ④ トルコでは軍人ムスタファ＝ケマルが祖国防衛戦争を展開し、連合国とセーヴル条約を結んでトルコ共和国の建国を宣言した。

問 14 下線部㉕に関する説明のうち最も適当なものを、次の中から選びなさい。

- ① 開戦の原因は、ナセルがアスワン＝ハイダム建設資金を確保するため、スエズ運河の国有化を宣言したことであった。
- ② イスラエルが先制攻撃し、シナイ半島、東エルサレム、ヨルダン川西岸、ゴラン高原を占拠した。
- ③ 戦争の結果、イギリス・オランダは中東における軍事的覇権を失い、代わってアメリカ・ソ連が影響力を持つようになった。
- ④ アラファト議長が率いるパレスチナ解放機構（PLO）が結成され、イスラエルとの武装闘争を展開した。

問 15 下線部㉞の影響についての説明 X・Y について、その正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の中から選びなさい。

X 石油輸出国機構（OPEC）のアラブ産油国は石油生産を減らして価格を引き上げ、アメリカなどイスラエルを支持する国への輸出を中断した結果、第 1 次石油危機（オイル＝ショック）が発生した。

Y 日本でも激しいインフレと物不足が起きて市民生活が混乱し、政府は金融引き締めを図ったが、世界的な不況とインフレが同時進行するスタグフレーションのなか、わが国の高度経済成長もその終焉を迎えることになった。

① X—正 Y—正

② X—正 Y—誤

③ X—誤 Y—正

④ X—誤 Y—誤

2 次の文章を読み、以下の問い（16～30）に答えなさい。解答は1つだけ選んで番号をマークしなさい。設問中の史料には、表記を変えたところや、省略したところがある。

1938年にドイツ、イギリス、イタリア、（㉗）の首脳がドイツのミュンヘンに集まって会談を行った。「ドイツ民族」の復興をかかげるドイツの①ヒトラーは同年にオーストリアを併合して、ドイツ系住民の多いズデーテン地方をも併合しようとしていた。戦争を回避したかったイギリスと（㉘）は、ドイツがこれ以上領土を求めないことを条件に、今回の②ミュンヘン会談でドイツの要求を認めた。しかし、ドイツは（㉙）を占拠した。こうしたドイツの様子について、1940年当時のドイツ特命全権大使（㉚）は③今後の世界情勢を分析し、日本に報告していた。

1939年9月、ドイツのポーランド侵攻に対して、イギリスとフランスがドイツに宣戦して第二次世界大戦が始まった。ソ連もポーランドに攻め込み、ドイツと領土を分割した。さらにソ連は（㉛）に攻め込んだが、これが原因で国際連盟から除名された。ドイツ優勢の中で戦いは続き、1940年6月にはフランスが降伏し、イタリアも参戦した。イギリスはドイツとイタリアと戦う事態となったが、ドイツの快進撃は続いていた。

アジアでは1931年9月に（㉜）があり、1937年7月の（㉝）を契機に日本が軍事行動を拡大して日中戦争が始まった。その後、日本軍は、④マレー半島に上陸し、ハワイの真珠湾を攻撃した。日本は⑤大東亜共栄圏建設を唱えて、1942年5月までに太平洋一帯の広大な領域を制圧した。ところが、日本は1942年6月の（㉞）での作戦に失敗し、守勢に転じて敗戦へと至った。

1945年4月にソ連がベルリンにせまるとヒトラーは自殺したため、5月になるとドイツは連合国に無条件降伏した。7月から8月にかけて、ポツダムで開かれた⑥米英ソ首脳会談では、ヨーロッパの戦後処理について話し合われた。アメリカは8月6日に広島、9日に長崎に原子爆弾を投下した。日本は⑦ポツダム宣言について検討し始め、14日の午前会議で無条件降伏が決まった。日本の敗戦は15日正午に天皇のラジオ放送を通じて国民に伝えら

れた。敗戦によって日本は海外領土を失い、本土はアメリカ軍を中心とする占領下に置かれた。そして1945年末から㉞日本人の引き揚げ事業が本格的に始まった。

問16 空欄(㉟)に入る最も適当な国を、次の中から選びなさい。

- ① ノルウェー ② フランス ③ ソ連 ④ スペイン

問17 下線部㊱に関する説明として最も適当なものを、次の中から選びなさい。

- ① ヴェルサイユ体制の打倒を掲げ、ミュンヘン一揆で政権を掌握した。  
② 世界恐慌が深刻な影響を及ぼす中で、国内の失業問題を背景に人々の不満が高まり、ヒトラーはそうした人々に訴えてナチ党の議席を増やした。  
③ ヒトラーは反ユダヤ主義を掲げて独裁政治を行ったが、弱者や貧困層の救済には力を入れていたため、他党や労働組合との関係は良好であった。  
④ ヒトラーは政府に立法・司法権を与える全権委任法を成立させた。

問18 下線部㊲での宥和政策は失敗した。その理由として最も適当なものを、次の中から選びなさい。

- ① この会談にアメリカを参加させていなかったため。  
② この会談にイタリアを参加させていたため。  
③ ドイツの侵略傾向を助長させたため。  
④ 世論の反対を押し切ってこの会談を押し進めたため。

問19 空欄(㊳)に入る最も適当な国を、次の中から選びなさい。

- ① ユーゴスラヴィア ② ハンガリー  
③ ルーマニア ④ チェコ

問20 空欄(㊴)に入る最も適当な人物を、次の中から選びなさい。

- ① 来栖三郎 ② 青木周蔵 ③ 松岡洋右 ④ 近衛文麿

問 21 下線部㉔に関連して、以下の資料 1 は当時の駐ドイツ特命全権大使  
( ㉓ ) が分析したものである。大使が将来のヨーロッパについてど  
のように予想しているか、最も適当なものを、次の中から選びなさい。

### 資料 1

近き将来、欧州を中心とし、独の覇業成るとするも、海上権を伴は  
ざる限り、米国を中心とし、英属領を糾合せる反独伊「ブロック」  
に迄、止を刺すこと不可能にして、結局之等は独伊枢軸と海を隔て  
て対峙関係を持続すべし。

- ① ドイツはアメリカやイギリスとの戦いで近い将来に優勢に進めるた  
め、日本としてはドイツとイタリアと同盟関係を結ぶべきである。
- ② ドイツが戦いを優勢に進めたとしても、アメリカやイギリスを中心  
とする反ドイツ勢力が一掃されることはない。
- ③ ドイツはアメリカやイギリスとの戦いで近い将来に優勢に進める  
が、海上での戦いが重要となるため、日本としては海軍の増強を図  
るべきである。
- ④ ドイツが戦いを優勢に進めていき、アメリカやイギリスを中心とす  
る反ドイツ勢力を一掃してしまうだろう。

問 22 空欄 ( ㉑ ) に入る最も適当な国を、次の中から選びなさい。

- ① ノルウェー ② デンマーク ③ オランダ ④ フィンランド

問 23 空欄 ( ㉒ ) と ( ㉓ ) に入る用語の組み合わせとして最も適  
当なものを、次の中から選びなさい。

- ① ㉒満州事変 ㉓盧溝橋事件 ② ㉒盧溝橋事件 ㉓満州事変
- ③ ㉒満州事変 ㉓西安事件 ④ ㉒西安事件 ㉓盧溝橋事件

問 24 下線部㉓のマレー半島の場所を示しているものとして最も適切なものを、以下の地図（資料 2）の中から選びなさい。

資料 2



問 25 下線部㊸に関連して、以下の資料 3 は『南方占領地行政実施要領』(1941 年 11 月 20 日)の一部である。この資料を読んで、当時の日本の状況を説明した文章として最も適当なものを、次の中から選びなさい。

### 資料 3

占領地に対してはさしあたり軍政を実施し、治安の回復、重要国防資源の急速な獲得、および作戦軍の自活の確保に役立てる。

占領軍は貿易と為替管理をおこない、とくに石油・ゴム・錫・タングステン・キナなどの特殊重要資源が敵側に流出するのを防止する。

原住の土民に対しては皇軍に対する信頼の意識を育てるように指導し、彼らの独立運動はあまり早く誘発させることを避けることとする。

- ① 石油やゴムなどの資源をソ連に奪われることを恐れていた。
- ② 東南アジアの資源をアメリカに輸出することで関係回復を検討していた。
- ③ アメリカの経済制裁によって軍需物資が入手困難になっていた。
- ④ 東南アジアの資源獲得をアメリカが画策していたのを未然に防ごうとしていた。

問 26 空欄 ( ㊹ ) に入る作戦として最も適当なものを、次の中から選びなさい。

- ① レイテ島
- ② ガダルカナル
- ③ マーシャル諸島
- ④ ミッドウェー

問 27 下線部㊸の会談の中で成立したドイツの戦後処理に関するポツダム協定の内容として適当でないものを，次の中から選びなさい。

- ① 戦後のドイツの占領方針としては，フランス，アメリカ，イギリス，ソ連の各占領区に分割した四カ国共同管理方式が定められた。
- ② ドイツの賠償については取立てに積極的な米英側と，経済復興を優先させようとするソ連側との折合いがつかず，最終的に占領地区ごとに独自の方法をとることで合意した。
- ③ 戦後の占領目的はドイツの完全な非軍事化と非ナチ化であり，ドイツの民主化を推進していくことが強調された。
- ④ ポツダム会談の主な議題はドイツの処遇であったが，対日方針も話し合われており，日本に対して無条件降伏を呼びかけるポツダム宣言が発せられていた。

問 28 下線部㊸に関連して、以下の資料 4 はポツダム宣言の翌日の 7 月 27 日の様子を描いた東郷茂徳（当時の外務大臣）『時代の一面』（1952 年）の一部である。この資料を読んで、ソ連との交渉に関する説明について最も適当なものを、次の中から選びなさい。

#### 資料 4

東郷茂徳外務大臣「これ（ポツダム宣言）を拒否するような意志表示をする場合には、重大な結果を引き起こす恐れがある。なお戦争終末については、ソ連側との交渉は断絶したわけではないので、そのあたりを見定めたくえで措置すべきである。」

豊田副武軍令部総長「いづれ本宣言は世間に伝わることになると思うが、・・・この宣言を不都合だという大号令を発することが必要だと思う。」

- ① 北方領土の返還を求めた交渉。
- ② シベリアに抑留されている日本人の解放交渉。
- ③ 日ソ中立条約に基づいて講和交渉の仲介役を依頼していたこと。
- ④ 両国の民間貿易協定の締結に関する交渉。

問 29 下線部㊸に関連して、この後、日本がポツダム宣言を受諾した主な理由は、原爆が投下されたことに加えて何か。最も適当なものを、次の中から選びなさい。

- ① ソ連が日ソ中立宣言を無視して宣戦布告し、対日参戦をしたため。
- ② 戦争継続を主張する軍部を最終的に説得することを断念したため。
- ③ 国民の大半がポツダム宣言受諾を望んでいたため。
- ④ 原爆投下に反対していたアメリカ国務長官ジェームズ・バーンズの説得に応じたため。

問 30 下線部㉟に関する説明として最も適当なものを，次の中から選びなさい。

- ① 中国には多くの日本人残留孤児がいたが，田中角栄と毛沢東が調印した日中共同声明によって，帰国の道が開かれた。
- ② 陸軍と海軍などの軍人の引き揚げは全ての地域で順調に行われ，1948年までにはほぼ完了していた。
- ③ 引き揚げ船が入港する舞鶴，佐世保，名古屋などでは大量の引き揚げ者で混乱しないように，自衛隊が治安維持の任務を担当した。
- ④ 満州国ではソ連の爆撃によって多くの民間人も犠牲になり，恐怖の中で引き揚げを行った。